

来春のダイヤ見直しについて

弊社では、来春に向けてダイヤ見直しの検討を進めており、現時点で検討している主な項目について概要をお知らせいたします。今年度末までに予定している新車投入や新駅開業の効果を最大限活用し、利便性・サービス向上に取り組むとともに、新型コロナウイルス感染症まん延でご利用の少ない状況が続いていることを踏まえ、アフターコロナも見据えて、需要の変化に柔軟に対応できる輸送体系を目指し、固定費削減を図ってまいります。

1 ダイヤ見直しのポイント

(1) 利便性・サービス向上に向けた主な取り組み

- 261系（22両）とH100形（30両）の追加投入による283系及びキハ40の置き換え
- 「ロイズタウン駅」開業、「名寄高校駅」設置にあわせた輸送体系見直し
- 新函館北斗駅における北海道新幹線と特急「北斗」との接続改善

(2) 固定費削減に向けた主な取り組み

- 閑散期の特急「おおぞら」自由席1両化、特急「ライラック」2本臨時列車化
- 札幌圏で10本程度の土休日運休、札幌圏以外の普通列車で20本程度の土休日減車

2 利便性・サービス向上項目

(1) 特急「おおぞら」のオール261系化

- 283系「おおぞら」残り6本すべてを261系に置き換えます。
 - ・携帯電話充電コーナー設置、車いすスペース拡大など、車内設備が向上します。

(2) H100形電気式気動車投入による所要時間短縮や接続改善

- 根室線（新得～帯広～釧路間）・・・54本すべて置き換え
- 石北線（旭川～上川間）・・・・・・24本中19本追加置き換え（現行2本置き換え済）
- 全自動冷暖房、低床化によるホームとの段差縮小、車いす対応洋式トイレなどにより快適性が向上します。
- 動力性能の向上と行き違いを含めたダイヤの見直しにより、所要時間の短縮を検討します。

線区	区間	所要時間		
		現行平均	短縮効果	最大効果の列車
根室線	新得～帯広	63分	△5分	71分が20分程度短縮
	帯広～池田	30分	△3分	38分が10分程度短縮
	白糠～釧路	34分	△3分	41分が10分程度短縮
石北線	旭川～上川	67分	△4分	70分が10分程度短縮

(3) 学園都市線「ロイズタウン駅」開業にあわせたダイヤ見直し

- 「ロイズタウン駅」には全84本のうち、ダイヤ制約のある中で最大限の約9割の停車を計画しています。

(4) 宗谷線「名寄高校駅」設置に伴うダイヤ見直し（東風連駅を名寄駅方向に1.6km移設・改称）

- 名寄市からの要望を受け、通学利便性向上のため「名寄高校駅」には普通・快速あわせて24本すべての列車を停車する計画です。
 - ・現在、名寄高校までは東風連駅から1.5km、名寄駅から2.3km離れていますが、移設・改称後の「名寄高校駅」からは約200mと近くなります。

(5) 北海道新幹線と特急「北斗」の接続時間改善

- 「北斗」のダイヤ見直しにより新函館北斗駅での接続時間短縮を検討します。
 - ・上下あわせて10本程度、最大20分程度短縮

3 固定費削減項目

(1) 特急「おおぞら」閑散期の自由席1両化

- ご利用が減少する時期には4両編成として運転し、動力費削減を図ります。

通常の編成	ご利用の少ない時期(4・5・10・11月の平日など)
←札幌 5 4 3 2 1 自由席 自由席 指定席 指定席 グリーン席 釧路→	←札幌 4 3 2 1 自由席 指定席 指定席 グリーン席 釧路→

(2) 札幌～旭川間特急列車の輸送力の適正化

- 前後30分の列車で代替可能な「ライラック」2本を臨時列車化し、GWやお盆、年末年始などの繁忙期に限定して運転します。
- 今年3月のダイヤ改正で土休日運転とした臨時「カムイ」4本について、ご利用状況にあわせて運転日の縮小を検討します。

(3) 札幌圏のダイヤ見直し

- 通勤通学利用が減少する土休日に、普通列車10本程度を運休とし、輸送力の適正化を図ります。
- 学園都市線の日中時間帯や夕通勤時間帯の運転本数・編成両数を見直し、動力費削減を検討します。

(4) 札幌圏以外の普通列車の見直し（計20本程度）

- ・函館線（岩見沢～旭川間）
 - ・室蘭線（苫小牧～岩見沢間）
 - ・日高線
 - ・根室線（新得～池田間）
 - ・宗谷線（旭川～名寄間）
 - ・函館線（函館～森間）
- 減車
- 減車、土休日運休

(5) ご利用状況をふまえ、極端にご利用の少ない駅の見直し

- ・花咲線 1駅
 - ・宗谷線 1駅
 - ・函館線 5駅
- 計7駅を廃止の方向で関係自治体と協議中

4 経費節減効果

動力費 年間 約7千万円 駅廃止 年間 約1千万円 計 約8千万円
(人件費、清掃費等については精査中)

5 実施時期

2022年春予定

※この内容は9月15日現在検討中のものです。詳細が決まりましたら改めてお知らせいたします。